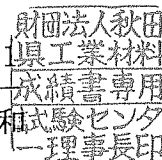


調定番号 08-2185
平成 21 年 4 月 23 日

秋田市牛島西 1-1-8
秋田生コンクリート株式会社 様

秋田市新屋町字砂奴寄 4 番地の 1
財団法人 秋田県工業材料試験センター
理事長 中西大和



試 験 報 告 書

調定番号 08-2185 でご依頼のありました試験の結果を次のとおり報告します。
なお、1. 試料の名称、2. 産地又は製造者名、4. 工事名等、は依頼者の資料によります。

1. 試 料 名 称 : コンクリートの凍結融解試験用テストピース
搬 入 日 : 平成 21 年 1 月 16 日
サンプリング : 依頼者が持ち込んだ状態のままで試験実施
2. 産 地 又 は 製造者名 : 秋田生コンクリート株式会社
3. 試 験 依 頼 日 : 平成 21 年 1 月 16 日
4. 工 事 名 等 : —
5. 試 験 項 目 : コンクリートの凍結融解試験

6. 試 験 結 果 : 別紙のとおり

7. 報告書発行責任者 : 技術管理者 佐藤 均

(備考)
なし

調定番号 08-2185		コンクリートの凍結融解試験					2/4		
試料名 コンクリートの凍結融解試験用テストピース					試験期間 平成21年2月6日～平成21年4月20日				
依頼者 秋田生コンクリート株式会社					試験者 田村 善夫				
製造者名 秋田生コンクリート株式会社					試験方法 JIS A 1148 A法 JIS A 1127				
供試体の種類 角柱供試体(10×10×40cm) 3本					試験中断期間の有無 なし				
養生方法 水中養生 20±2℃					中断時の供試体保存温度 — — —				
養生終了材齢 28日					試験終了サイクル数 300回				
0サイクルにおける供試体の寸法・質量・動弾性係数の測定結果									
番号	振動方向の長さ t (mm)	幅 b (mm)	長さ L (mm)	質量 W ₁ (kg)	たわみ振動の 一次共鳴振動数 (Hz)	回転半径 k (角柱供試体)	k/L	修正係数 T	動弾性係数 E _D (N/mm ²)
1	100.6	100.8	400.0	9.5208	2256	29.042	0.073	1.41	40400
2	100.6	101.1	395.0	9.4568	2310	29.042	0.074	1.42	40600
3	100.6	100.9	400.0	9.5664	2250	29.042	0.073	1.41	40300
各サイクル数における質量減少率相対動弾性係数の測定結果									
サイクル数	No.	供試体質量 (kg)	質量減少率 (%)	平均値(%)	一次共鳴振動数 (Hz)	相対動弾性係数 (%)	平均値(%)	供試体の外観	
0	1	9.5208	0.0	0.0	2256	100	100	—	
	2	9.4568	0.0		2310	100		—	
	3	9.5664	0.0		2250	100		—	
30	1	9.5238	0.0	0.0	2240	99	99	軽度の剥離	
	2	9.4597	0.0		2300	99		軽度の剥離	
	3	9.5615	0.1		2238	99		軽度の剥離	
60	1	9.5067	0.1	0.2	2237	98	98	軽度の剥離	
	2	9.4373	0.2		2295	99		軽度の剥離	
	3	9.5503	0.2		2229	98		軽度の剥離	
90	1	9.4806	0.4	0.4	2231	98	98	軽度の剥離	
	2	9.4167	0.4		2285	98		軽度の剥離	
	3	9.5297	0.4		2213	97		軽度の剥離	
120	1	9.4396	0.9	0.7	2221	97	97	軽度の剥離	
	2	9.3943	0.7		2271	97		軽度の剥離	
	3	9.5094	0.6		2204	96		軽度の剥離	
150	1	9.4147	1.1	1.0	2212	96	96	軽度の剥離	
	2	9.3752	0.9		2267	96		軽度の剥離	
	3	9.4698	1.0		2194	95		軽度の剥離	
180	1	9.3872	1.4	1.3	2214	96	95	軽度の剥離	
	2	9.3530	1.1		2248	95		軽度の剥離	
	3	9.4260	1.5		2189	95		軽度の剥離	
210	1	9.3648	1.6	1.6	2198	95	94	軽度の剥離	
	2	9.3301	1.3		2240	94		軽度の剥離	
	3	9.3872	1.9		2182	94		軽度の剥離	
240	1	9.3439	1.9	1.9	2186	94	94	軽度の剥離	
	2	9.3073	1.6		2226	93		軽度の剥離	
	3	9.3424	2.3		2178	94		中度の剥離	
270	1	9.2758	2.6	2.3	2180	93	92	中度の剥離	
	2	9.2830	1.8		2202	91		軽度の剥離	
	3	9.3191	2.6		2173	93		中度の剥離	
300	1	9.2259	3.1	2.7	2165	92	91	中度の剥離	
	2	9.2420	2.3		2180	89		中度の剥離	
	3	9.2955	2.8		2149	91		中度の剥離	
耐久性指数 (DF・%)				No.1	92	91	備考		
				No.2	89				
				No.3	91				

試料名 コンクリートの凍結融解試験用テストピース

試験期間 平成21年2月6日～平成21年4月20日

依頼者 秋田生コンクリート株式会社

試験者 田村 善夫

製造者名 秋田生コンクリート株式会社

試験方法 JIS A 1148 A法 JIS A 1127

供試体の種類 角柱供試体(10×10×40cm) 3本

試験中断期間
の有無 なし

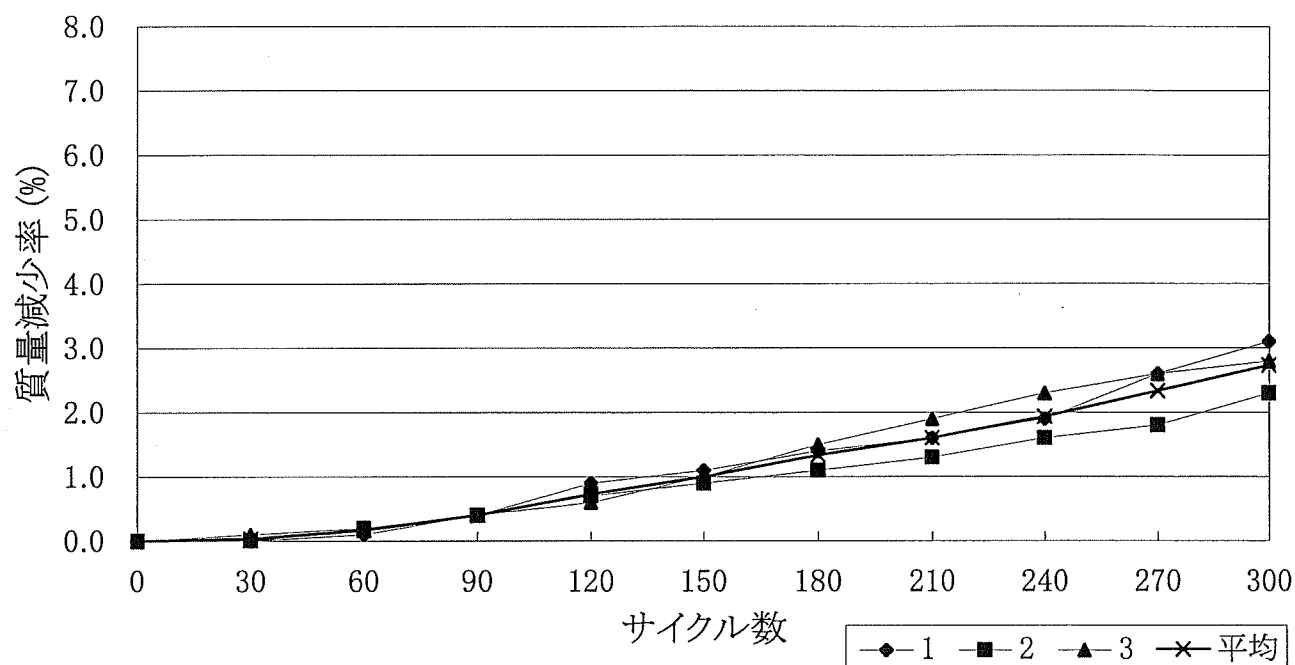
養生方法 水中養生 20±2℃

中断時の供試
体保存温度 — — —

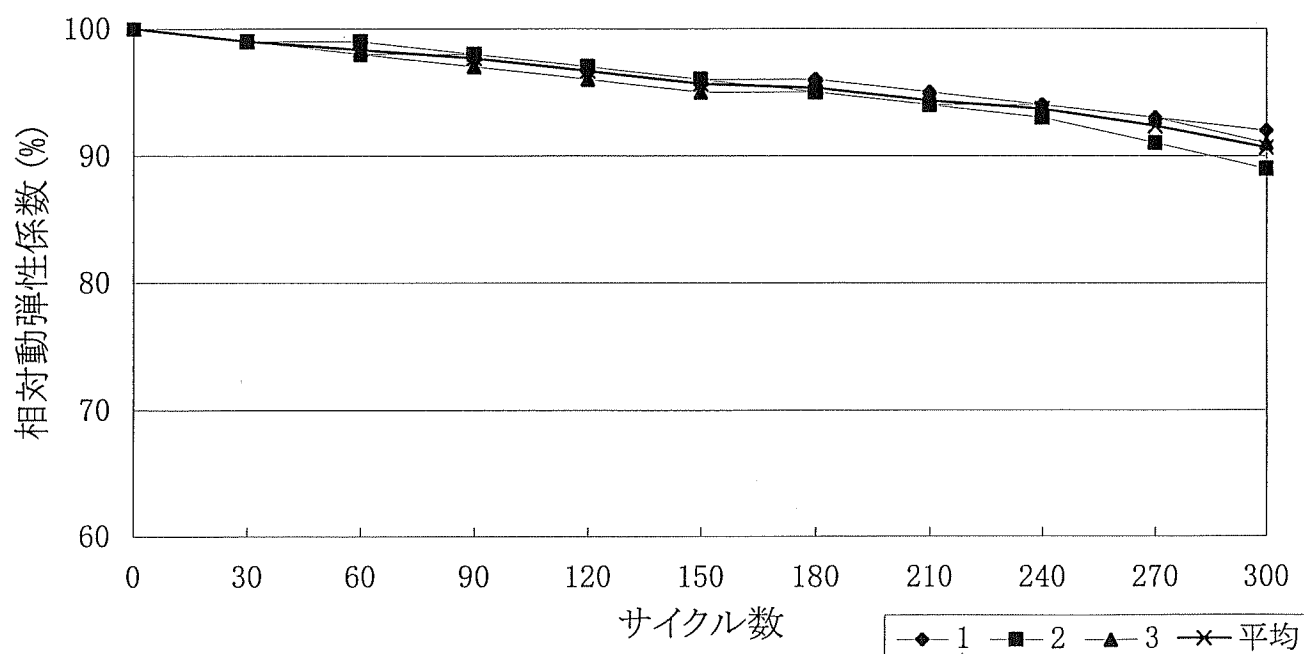
養生終了材齢 28日

試験終了サイ
クル数 300回

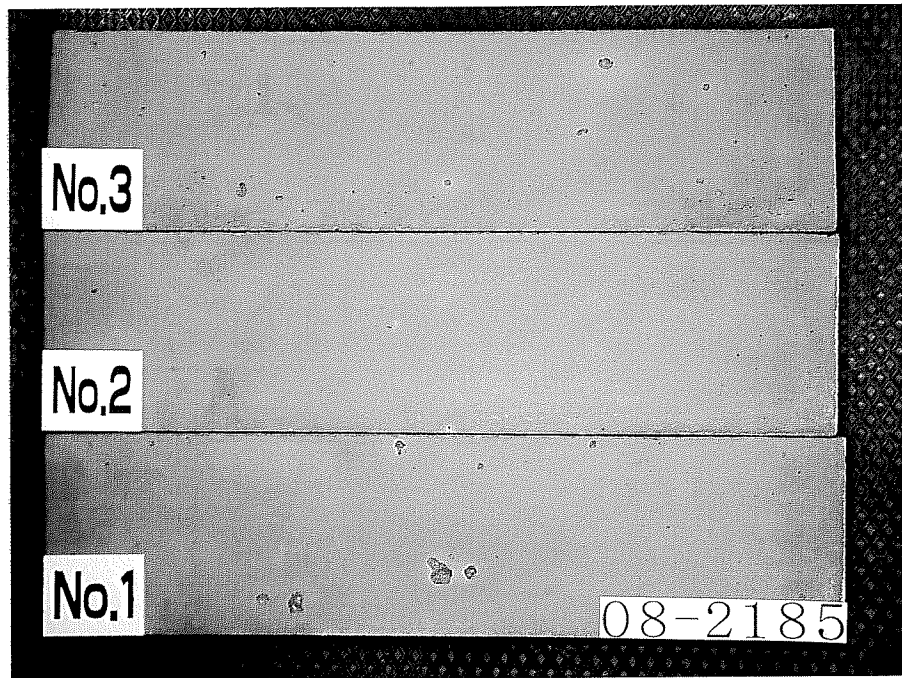
質量減少率の推移



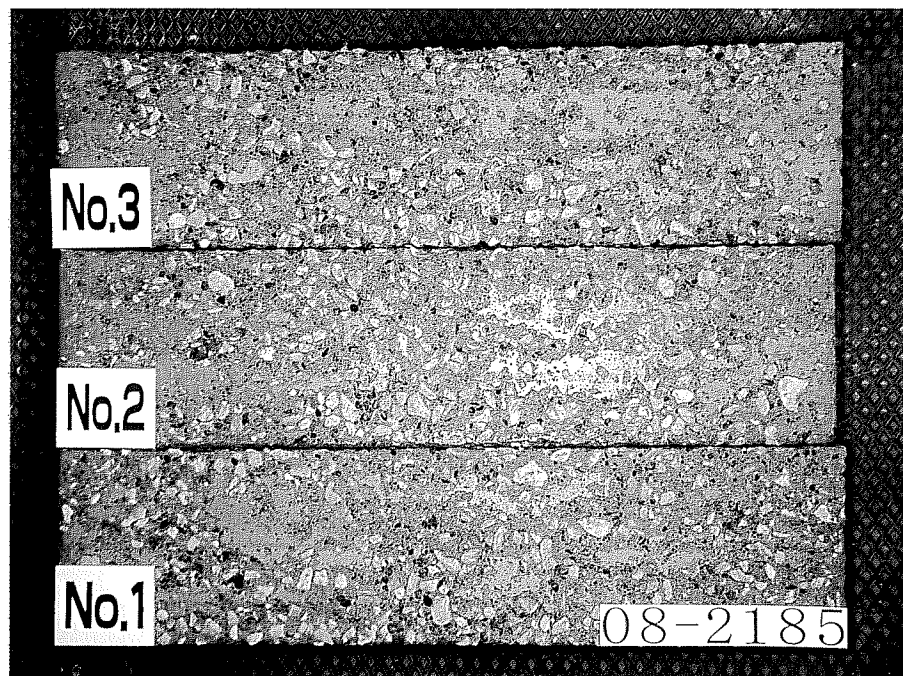
相対動弾性係数の推移



調定番号 08-2185	コンクリートの凍結融解試験	4 / 4
試料名 コンクリートの凍結融解試験用テストピース	試験期間 平成21年2月6日～平成21年4月20日	
依頼者 秋田生コンクリート株式会社	試験者 田村 善夫	
製造者名 秋田生コンクリート株式会社	試験方法 JIS A 1148 A法 JIS A 1127	
供試体の種類 角柱供試体(10×10×40cm) 3本	試験中断期間の有無 なし	
養生方法 水中養生 20±2℃	中断時の供試体保存温度 — — —	
養生終了材齢 28日	試験終了サイクル数 300回	



試験前



試験終了後